



インスピレーションになるう

2018-2019
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

10
OCTOBER

vol.04

ガバナー月信
2018.10.01



抱返り溪谷の紅葉

CONTENTS

- | | | | |
|------------------------|---|---|---|
| ●表紙 | 1 | ●インターアクト年次大会、
ロータリー米山記念奨学会について | 6 |
| ●富樫龍紀ガバナー メッセージ | 2 | ●大曲中央ロータリークラブ創立30周年記念式典 | 7 |
| ●国際ロータリー会長 メッセージ | 3 | ●10月のRIレポート、ロータリーの友コーナー、
文庫通信、8月の会員数・出席率 | 8 |
| ●ガバナー公式訪問レポート | 4 | | |
| ●新会員のご紹介、米山功労者紹介 | 5 | | |

Rotary



国際ロータリー第2540地区
ガバナー 富樫龍紀

〒014-0015 秋田県大仙市大曲白金町8-17 大曲エンパイヤホテル内
TEL: 0187-66-3105 FAX: 0187-66-3106 E-mail: rid2540g18-19@athena.ocn.ne.jp

10月は米山月間そして地区大会へ

2018-2019年度ガバナー

Togashi Ryuki

富 樫 龍 紀



季節は早いもので、紅葉の秋を迎えています。地区内クラブへの公式訪問もゴールを目指して邁進中であります。各クラブの皆さんとの出会いは、私にとってとても新鮮であります。それは同じ秋田県内のロータリアンですが、実に多才で各地域のリーダーの皆様との交流が、改めてロータリーの素晴らしさとロータリーの絆に感謝の毎日です。私の方が元気を頂いています。この一か月、残りの各クラブを全力で訪問致しますので、一層のご支援を宜しくお願い致します。

さて、10月は米山月間です。日本で学ぶ私費留学生を支援し、友情を育むことで「平和の国、日本」を肌で感じてもらいたい、そんな願いを込め、始まった奨学事業です。財団設立当時の1967年、年間59人だった奨学生数は今では、約800人となり、これまでに累計127の国から2万396人もの人達を支援してきました。戦後の私達ロータリアンの願いは、大きな木となり、立派な花を咲かせています。

我が2540地区も、会員皆様のご支援の結果、現在8名の奨学生に支援をさせて頂いております。ちなみに当地区では、これまでに累計172名もの奨学生をお世話し、世界各地で活躍されていると聞いております。実に米山記念奨学会の意義を改めて感じる場所でもあります。これもひとえに世話クラブの皆様と専任のカウンセラーの会員皆様のご尽力の賜物

と感謝を申し上げます。どうか引き続き会員皆様の米山記念奨学会へのご理解とご支援をお願い致します。

ところで私が公式訪問をしている間、ガバナー事務所では11月の地区大会に向けての準備に追われています。多くの皆様に喜んでもらえるよう、各担当部が工夫を凝らし、あれもこれもとやろうと思っても、限られた予算の中での大会はなかなか大変です。プログラムはどうするのか、移動の車の手配、懇親会は大丈夫かなど心配が尽きません。しかし、みな懸命に準備に頑張ってくれています。きっとご参加を頂いた皆様に満足いただけるものと思っています。

どうか一人でも多くの会員皆様の登録をお願いします。地区大会での交流は会員皆様にとりまして、ロータリーを楽しむ最大のチャンスであり、他クラブの皆さんとの交流が刺激となり、ロータリーの素晴らしさを更に味わって頂けるものと期待をしています。

それでは今月も引き続き、ガバナーとしての使命である我が地区の活性化に頑張りますので、宜しくお願い致します。

毎週木曜日の朝、ポリオ撲滅の最新情報に関するEメールが世界保健機関（WHO）から私の元に届きます。このメールには、現在実施している予防接種活動の場所や実施方法、予防接種を受けた子どもたちの数、環境調査により判明したウイルス蔓延の兆候が見られる場所といったポリオに関するさまざまな情報が記載されています。しかし、毎週のことですが、Eメールが受信ボックスに届くと、最初の数行に目を通し、その週に野生ポリオウイルスによるまひを発症した子どもがいないと確認するまで、心臓が一瞬止まるような緊張感を覚えます。

皆さん、これが今、私たちがポリオ撲滅に取り組んでいる現状です。Eメールを開いた時に私が気になることは、つい最近まで私たちが心配していたような、1年間にどれだけ多くの患者が発生するのか、ということではありません。知りたいのは、「今週は新しい症例があったのか、それともなかったのか」ということだけです。

30年前までは、毎日1,000人もの子どもたちがポリオによるまひを発症していました。それ以降、私たちは年を追うごとに、そして週ごとに進歩を続け、ポリオ撲滅を宣言した数多くの国や地域を祝福してきました。目標の達成に近づくにつれ、新たな患者の発生数も減少の一途をたどっています。この数にも反映されていますが、感染している子どもたちの数も次第に少なくなってきています。木曜日にEメールを開いた時、私が気になるのは、そこに書かれている数字ではなく「今週はまひを発症した子どもはいなかったのか、それともいたのか」、これだけです。

ポリオ撲滅という夢はもう手の届くところにあります。しかし、私たちにはまだまだすべきことがた

くさん残っています。

今月、私は全てのロータリークラブに対し、10月24日の世界ポリオデーに合わせ、「End

Polio Now」の取り組みを後押しするよう呼び掛けています。昨年は世界各地の何千ものロータリークラブがさまざまなイベントを主催し、ポリオ撲滅の啓蒙活動と募金活動を行いました。そして今年も、世界ポリオデーのイベントの登録数がこれまで以上になることを願っています。もし既にイベントを企画している場合は、endpolio.orgに登録して広報し、参加者を増やしましょう。まだイベントを企画していなくても、まだまだ間に合います。

endpolio.orgでは、さまざまなアイデアや、今年のライブ配信に関する情報、イベントを成功に導くリソースを用意しています。ぜひご覧ください。

世界ポリオデーは地域社会でロータリーに光を当て、これまでのポリオ撲滅に関する私たちの取り組みを知ってもらう大きなチャンスです。また、ポリオ撲滅のためにロータリーが集めた金額に対し、その倍額を上乗せする、というビル&メリンダ・ゲイツ財団の取り組みを生かすことで大きな効果があります。10月24日の世界ポリオデーに、共に参加し、ポリオのない世界を実現するインスピレーションになりましょう。



2018-2019年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

横手ロータリークラブ

幹事 伊藤 英樹

8月22日(水)富樫ガバナーの公式訪問があり、当日は加賀南区ガバナー補佐もお見えになり、会長、幹事、会長エレクトが対応し、年次報告書やガバナー事務所から依頼を受けた「事前アンケート」等に関して懇談しました。

当クラブだけではなく、他のクラブも苦勞している会員増強のことにガバナーよりアドバイスをいただき、当クラブで活発に活動している同好会活動、平成高校の模擬面接の内容等を説明しました。また、9月1日・2日の両日、インターアクト年次大会 指導者講習会が平成高校をホスト校として開催される為、2日間の内容の説明、当日の御出席の御願いをし、ガバナーからは、今後の活動に対しての貴重な御意見アドバイスをいただき、有意義な面接となりました。

会員に対しては、例会時にガバナーより講話を拝聴する

ことができ、面接を受けた役員だけでなく、会員も今年度のスローガンを含め、今後の活動の参考になる、充実したガバナー公式訪問の例会となりました。



湯沢ロータリークラブ

会長 高橋 厚二



8月23日(木)富樫龍紀ガバナー、加賀清太郎南区ガバナー補佐、そしてサポートチームの大曲ロータリークラブの三浦豊様をお迎えして湯沢ロータリークラブ第3041回富樫ガバナー公式訪問例会が行われました。例会前に行われた会

長・幹事の面談では、富樫ガバナー・加賀ガバナー補佐より次の3点について、レクチャーを受けました。

1. 会員増強と維持、特に2名の純増に努力してもらいたい。
2. 人道的奉仕の重点化と増加、特にその元となる財団と米山への寄付と協力の依頼
3. ロータリー公共イメージと認知度の向上の3点について、お話を頂きました。

又、例会では、RIテーマ「インスピレーションになろう」と地区のテーマ「私にできる奉仕を見つけよう」で講話をなされ、同行の三浦豊様からは、11月10日の地区大会についてPRと参加要請の話がありました。富樫ガバナーの大変忙しい中でのご来訪と意義深い講話、そして力強い言葉に敬意と感謝を申し上げます。

能代白神ロータリークラブ

会長 福士 久紀・幹事 小沢 悟

我がクラブは8月30日を公式訪問日として富樫ガバナーをお迎え致しました。開会前の会長・幹事面談では終始優しい内容で、クラブ運営にとっても役立つ指針やアドバイスを頂きました。半面、ご自身の経営理念からくると思われる少し厳しい激励もとても参考になりました。後半の雑談のなかで例会にもっと経営や職業の話題を盛り込む方法をと伺ったところ、是非とも職場訪問がいいとのことでした。さらに会員候補者の職場なら勧誘も兼ねられるので尚効果があるとのこと、貴重な気づきを頂きました。写真撮影の後ほどなく例会が行われ、和やかな時間を過ごすことができました。こちらの都合でガバナーの貴重なスピーチの時間が少し短くなってしまったことをこの場を借りてお詫び申し上げます。

まだまだ公式訪問が続くかと思いますが、待ち望んでいる

ロータリアンの為にご尽力をお願いいたします。私達も更に学ばせていただきます。



秋田港ロータリークラブ






幹事 土崎 俊成

8月31日、富樫龍紀ガバナーは日本のロータリー創立100周年記念のピカピカの点鐘を持ち、またそれ以上にピカピカの笑顔で加賀美奈地区幹事、そして細谷重直中区ガバナー補佐と共に当クラブに訪問して下さいました。会長幹事面談では当クラブの歴史と伝統のある地域密着の奉仕活動をお褒め頂きました。例会のご講話では地区のテーマである「私に出来る奉仕を見つけよう」という言葉を掘り下げた内容で「自分自身がクラブに対して何が出来るか、何をすべきかを考える行動をしてほしい」ということを話され、またご自分が国際大会に参加し、イギリスのアン王女からのロータリーポリオ撲滅運動に対してのお礼のお言葉にとっても感激されたことを述べられていました。そのことを受けて、11月開催の地区大会ではRIポリオ撲滅大使のジュディ・オング氏を招いての基調講演を行うことについて熱く語ってられました。就任されてから力強いスピードで行動されているまさしく

「男気のあるガバナー」の姿に感銘を受けました。当クラブ恒例の全員での握手ではさらにガバナーの笑顔が際立っておられました…。当クラブ会員一同今後益々奉仕活動に邁進していく所存です。ご指導ありがとうございます。



新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

<p>横手ロータリークラブ 渡辺 浩二 Watanabe Kouji</p> <p>職業分類 カーディーラー 勤務先 秋田トヨタ自動車㈱ 横手店 役職 店長 入会年月日 2018年7月4日 紹介者 伊藤 英樹</p> 	<p>横手ロータリークラブ 佐々木 淳一 Sasaki Junichi</p> <p>職業分類 電気通信業 勤務先 ㈱NTT東日本 東北 秋田県南営業支店 役職 支店長 入会年月日 2018年7月4日 紹介者 柴原 修平</p> 	<p>横手ロータリークラブ 進藤 進 Shindou Susumu</p> <p>職業分類 金融業 勤務先 ㈱秋田銀行 横手支店 役職 支店長 入会年月日 2018年7月11日 紹介者 伊藤 英樹</p> 
<p>秋田東ロータリークラブ 金沢 達夫 Kanezawa Tatsuo</p> <p>職業分類 普通銀行 勤務先 ㈱秋田銀行 役職 執行役員、本店営業部長 入会年月日 2018年8月20日 紹介者 吉田 進</p> 	<p>秋田東ロータリークラブ 鈴木 加奈子 Suzuki Kanako</p> <p>職業分類 保健損害 勤務先 ㈱SR保険事務所 役職 専務取締役 入会年月日 2018年8月20日 紹介者 佐藤 文信</p> 	<p>秋田南ロータリークラブ 西山 雅之 Nishiyama Masayuki</p> <p>職業分類 物流機器 勤務先 トヨタL&F秋田㈱ 役職 代表取締役社長 入会年月日 2018年7月1日 紹介者 村上 康継</p> 

米山功労者紹介

<p>秋田南ロータリークラブ 阿部 千鶴子 Abe Chizuko</p> <p>米山功労者1回目 入会年月日 2010年8月5日 2014～2015年度 クラブ幹事</p> 	<p>秋田南ロータリークラブ 伊藤 久一 Ito Kyuichi</p> <p>米山功労者4回目 入会年月日 1980年3月 チャーターメンバー 2000～2001年度 クラブ幹事 2007～2008年度 クラブ会長</p> 	<p>秋田南ロータリークラブ 岡松 英策 Okamatsu Eisaku</p> <p>米山功労者1回目 入会年月日 2005年7月7日 2012～2013年度 クラブ会長</p> 
<p>秋田南ロータリークラブ 小笠原 康友 Ogasawara Yasutomo</p> <p>米山功労者2回目 入会年月日 1985年5月1日 2002～2003年度 クラブ会長</p> 	<p>秋田南ロータリークラブ 相場 一宏 Aiba Kazuhiro</p> <p>米山功労者1回目 入会年月日 2005年1月13日 2011～2012年度 クラブ幹事</p> 	<p>秋田南ロータリークラブ 内村 和人 Uchimura Kazuhito</p> <p>米山功労者1回目 入会年月日 2006年10月12日 2016～2017年度 クラブ会長</p> 
<p>秋田南ロータリークラブ 堀川 勤 Horikawa Tsutomu</p> <p>米山功労者1回目 入会年月日 2012年10月18日 2015～2016年度 クラブ幹事</p> 		

第53回インターアクト年次大会・指導者交流会 インターアクト・ロータリー委員会 委員長 黒丸 雄平

第53回インターアクト年次大会・指導者講習会が9月1日(土)、2日(日)に横手市役所条里南庁舎にて、秋田県立平成高等学校インターアクト部をホスト校として地区内IAC6校の54名が集まり開催されました。

式典の後、各クラブの特色ある様々な活動が報告されました。RI第2830地区パストガバナー(八戸RC)村井達氏の講演会では「インターアクトと国際奉仕」をテーマとして今までの活動についてお話しいただきました。やは

り基本は、地域を知り、地域を愛し、地域を活性化することが大事であると教えて頂きました。

夕食後の交流会や、翌日の増田の蔵見学を通して地区内の交流が図られたと考えます。今回の年次大会をきっかけに、インターアクターの交流及び活動が活性化し、子どもたちの成長と共に今後ますます奉仕の輪が広がることを期待します。



ロータリー米山記念奨学会について

ロータリー米山記念奨学委員会 委員長 阿部 大助

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本のロータリーが作った独自の事業で、34地区、全地区が参加する合同プロジェクトです。1952年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」は、日本のロータリーが協同して運営する奨学財団で、財源はすべてみなさんからのご寄付で成り立っています。最大の特長は「世話クラブ・カウンセラー制度」です。銀行振込が多い他の奨学金とは違って、米山奨学生にはロータリー活動に共に参加してもらい、交流することを大切にしています。

世話クラブ・カウンセラーになったロータリアンからは、「カウンセラーをして、ロータリーの楽しさを知った」、「いったんロータリーを退会したが、また米山に関わりたくて再入会した」、「目に見える国際奉仕の最前線。これほど面白いチャンスはめったにない」といった声が寄せられています。

米山は、外国人留学生を対象とする民間の奨学金では国内最大規模です。

2018学年度は日本全国で852人が採用され、現在、各ロータリークラブでお世話をいただいています。累計では世界127の国と地域から2万396人を支援しています。

奨学生の国・地域別の累計では中国、韓国、台湾が多いのですが、最近ではベトナムの奨学生が急増しており、今では中国に次いで、多くを占めています。



2018年9月、2014年から4年間理事長をつとめた小沢一彦氏(写真左)が退任され、第7代理事長として斎藤直美氏(写真右)が就任されました。

これからの世界情勢では、国と国との懸け橋となるような、優秀な人材が果たす役割はますます大きくなっています。米山記念奨学事業の重要性は、さらに増していくことは間違いありません。これまで日本のロータリアンが蒔いてきた「平和の種」を、今後も絶やすことなく、大きな花を咲かせ続けていくこと、それが我々ロータリアンの使命と思います。今後も、皆さんと一緒に、この米山奨学事業を盛り上げてまいりましょう。ご支援、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

大曲中央ロータリークラブ創立30周年記念式典報告

式典実行委員長 伊藤 正之

2018年9月8日に開催した大曲中央ロータリークラブ創立30周年記念式典には、老松大仙市長をはじめたくさんのご来賓の皆様、国際ロータリー第2540地区の富樫ガバナーをはじめ県内各地より御参集下った大勢のロータリアンの皆様のおかげで盛大に開催することができました。会員一同感謝の気持ちでいっぱいです。記念事業として大仙市に今年8月オープンした花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」に贈呈したソファも大変喜ばれて活用されています。また、式典終了後の懇親会のアトラクションで一流演者によるフラメンコの迫力のある演技も大好評でした。

これを機に15年以上継続してきたグループホーム4施設への年間8回の呈茶訪問、ネパール支援活動、障害者

支援施設への協力等の社会奉仕活動やロータリーの各種会合への積極的な参加等の活動を続けるべく会員一同決意を新たにしております。

創立30周年記念式典に御参加・御協力いただいた皆様、ありがとうございました。



■記念事業目録贈呈
(左)伊藤正之実行委員長、(右)老松博行大仙市長



■佐藤芳雄会長



■富樫龍紀ガバナー



まもなく地区大会開催されます!

◆とき 2018年 11月10日(土)・11日(日) 1日目●13:30 登録受付
2日目● 9:00 登録受付

◆会場・本会議 大曲エンパイヤホテル ◆2日目懇親会 ゲストハウスフォーシーズン

主なプログラム

1日目 ●会長・幹事・ガバナー補佐・地区委員長
合同セミナー
●RI会長代理歓迎晚餐会

2日目 ●本会議
●RI会長代理講話
●各種表彰等
●地区大会協賛の大曲の花火観賞会
●懇親会



記念講演 歌手・女優・木版画家 RIポリオ撲滅大使 ジュディ・オング氏
テーマ「輝いて生きる」〈一般公開・入場無料〉

●11月11日(日)11:00~12:00 ●大曲エンパイヤホテル

お友達や
ご家族を
おさそい
ください。

ロータリーレート 1ドル **112**円
2018年10月のレート

ロータリーの友 コーナー

米山月間〈米山梅吉誕生150年〉… P13

経済と地域社会の発展月間 …… P21

RI 指定記事2019年国際大会 … P24

特集 歴史でつながる …… P11・12

- ・角館戦線の占有同市の姉妹クラブ交流
- ・150年の絆-秋田竿燈・九州武雄へ

秋田港RC「就活でも活躍を期待！」
金足農業高校生 …… P28



**ハンブルグで
一生の思い出を
つくろう**

ドイツ ハンブルグ | 2019年6月1~5日

大会へのご登録 #rotary19
RICONVENTION.ORG/JA



2018-19年度 8月の会員数・出席率

2018年8月末日会員数 1,143名

	クラブ名	7月1日 会員数	8月未 会員数	女 性 会 員 数	40歳未 満 会 員 数	増減	増 目 標 数	例会出席率
大館・鹿角	大 館	36	37	1	1	1	4	57.64%
	花 輪	21	22	1	0	1	3	72.50%
	鷹 巣	15	15	1	0	0	2	68.15%
	大 館 北	17	17	2	0	0	2	52.94%
	十和田秋田	28	30	2	0	2	3	88.10%
	大 館 南	34	34	1	0	0	2	81.37%
	大 館 中央	16	17	1	0	1	1	76.46%
能代・男鹿	能 代	57	58	5	5	1	3	57.85%
	能 代 南	11	11	2	0	0	2	83.30%
	男 鹿	12	11	3	2	-1	2	93.80%
	二 ツ 井	8	8	0	0	0	1	87.50%
	五 城 目	13	13	0	0	0	2	70.00%
	潟 上	31	33	0	0	2	2	71.15%
	男 鹿 北	15	15	0	2	0	2	70.00%
	山 本	18	18	0	2	0	2	83.33%
	能代白神	16	16	7	0	0	2	77.08%
	秋 田	秋 田	88	89	4	0	1	3
秋 田 東		76	77	5	3	1	3	100.00%
秋 田 港		37	38	3	0	1	2	88.16%
秋 田 北		50	50	2	0	0	2	100.00%
秋 田 南		25	26	2	1	1	2	80.00%
秋 田 中央		37	39	3	0	2	2	83.86%
秋 田 西		17	17	3	0	0	2	58.82%
本 荘・由利	本 荘	29	30	0	0	1	2	89.42%
	矢 島	9	9	0	0	0	2	62.96%
	仁 賀 保	9	7	0	0	-2	2	100.00%
	象 潟	7	7	0	0	0	2	71.42%
	本 荘 東	22	22	0	1	0	2	74.20%
	本 荘 南	8	8	0	0	0	2	100.00%
大 仙・仙北	大 曲	53	54	5	4	1	5	75.51%
	角 館	12	12	1	2	0	2	86.40%
	大 曲 南	13	14	2	0	1	2	100.00%
	大 曲 中央	11	11	4	1	0	2	100.00%
	田 沢 湖	16	16	1	1	0	2	93.75%
	大 曲 仙北	12	12	4	0	0	1	80.00%
横 手・湯 沢	湯 沢	64	65	0	1	1	2	63.61%
	横 手	63	63	4	1	0	2	75.90%
	横 手 南	64	65	2	0	1	2	98.82%
	西 馬 音 内	17	17	1	6	0	2	74.50%
	湯 沢 南	19	19	1	4	0	1	54.39%
	稲 川	7	8	2	0	1	2	85.00%
横 手 東	13	13	1	0	0	2	87.18%	
合計	42RC	1,126	1,143	76	37	17	90	79.98%

御礼

平成30年7月西日本豪雨災害義援金のご報告
8月27日締め切り時点、累計¥1,120,000

義援金
振込先と
金額

・RID2670(愛媛・香川・高知・徳島) 30万円
・RID2690(岡山・島根・鳥取) 30万円
・RID2710(広島・山口) 30万円

各ガバナー事務所に9月12日送金致しました。
皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

※今後の予定<北海道胆振東部地震>について
残金20万円+WCS 10万円=30万円
災害義援金としてWCSを活用し、RID2510に送金予定